

(一社) 桐生倶楽部 歩く会 11月例会コース 赤城鈴ヶ岳

鈴ヶ岳は赤城7岳のうち、桐生から見えない唯一の山で、渋川方面から見ると特徴ある釣鐘状の山容をしている。登山口は新坂平のバス停近く、1時間近く歩くと鍬柄山、そこからの黒檜山、地蔵岳、大沼、白樺牧場を眺めながら一休み。ここまで来ると、鈴ヶ岳が顔を出す。大ダオまでの下りは、急斜面で滑りやすいので注意したい。鈴ヶ岳まで0.4kmと書かれた標識が立っている。ここが大ダオだ。樹齢120年といわれるミズナラを中心とした天然林があり、「鈴ヶ岳自然環境保全地域」に指定されていて、カモシカ、アマツバメ、チョウゲンボウ等の繁殖地になっている。山頂までの急登が始まる。岩が露出していて登りにくいところがあるので注意しよう。ひと汗かくころ鈴ヶ岳山頂に着く。鈴ヶ岳は古くから山岳信仰の地であり、鈴嶽山神社、赤城山神社、愛宕山神社の石碑が鎮座している。下山は往路を戻る。

日時：11月15日(日)

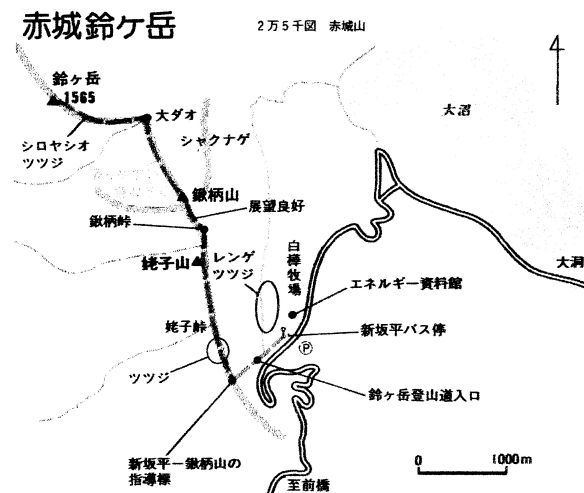
集合出発：7:00 自家用車分乗

服装：軽登山靴、雨具、防寒着

持ち物：水、昼食、行動食

帰りに日帰り温泉に寄ります。

富士見の湯



雨天中止

スケジュール 7:00 桐生倶楽部出発→8:30 登山口到着→8:40 登山開始→

9:40 鍬柄山→10:05 大ダオ→10:50 鈴ヶ岳 11:30 大ダオ→12:10 鍬柄山→13:00 登山口→13:30 富士見の湯 14:30→15:40 桐生倶楽部